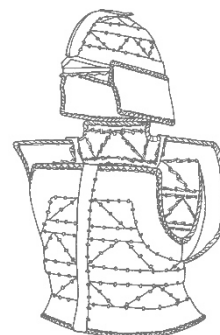


豊中市立郷土資料館

開館記念講演会



令和5年(2023年)3月5日(日)
13:30 ~ 15:30

13:00 開 場

13:30 ごあいさつ

社会教育課長 大澤亮太
「とよなか発掘ヒストリー」
郷土資料館長 清水 篤

13:50 休 憩 (5分)

13:55 「ヤマト政権の時代のとよなか」—猪名川周辺の豪族たち—
大阪大学大学院人文学研究科 教授 福永伸哉さん

14:55 休 憩 (15分) ★質問用紙を回収いたします。

15:10 座 談

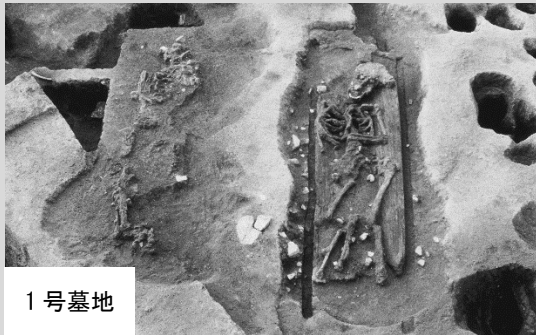
15:30 閉 会

15:45 「展示解説」

副館長 陣内高志、学芸員 小堀 僚、学芸員 中村美琴
★ご希望の方は、申し訳ありませんが、人数調整のためグループごと
に展示解説へ移動していただきます。

勝部遺跡 かつべ-いせき

- 昭和 10 年（1935 年）勝部集落で弥生土器が出土し藤澤一夫が遺跡と認定
- 昭和 42 年（1967 年）大阪国際空港の滑走路延長に伴い本格的な発掘調査
- 弥生中期の墓域から木棺墓 9 基、土壙墓 2 基、土器棺 3 基が発見される
 - ・大阪府内初の大規模調査、豊中市初の発掘調査報告書
 - ・近畿での弥生時代墓制研究などの起点（木棺・石製武器）



1号墓地



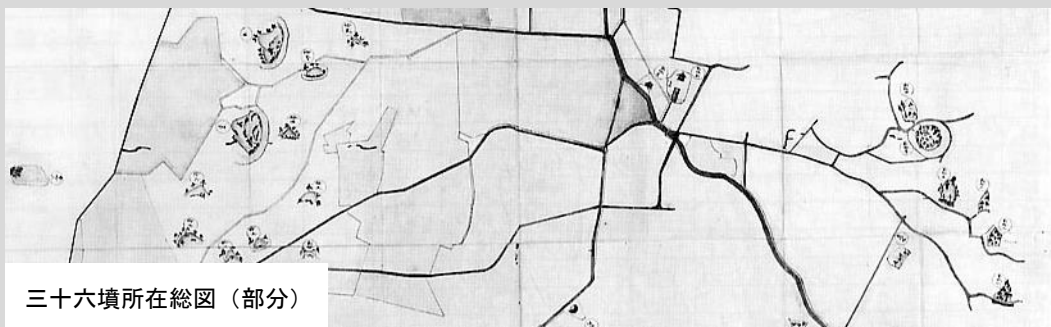
2号墓地



石槍が刺さった人骨

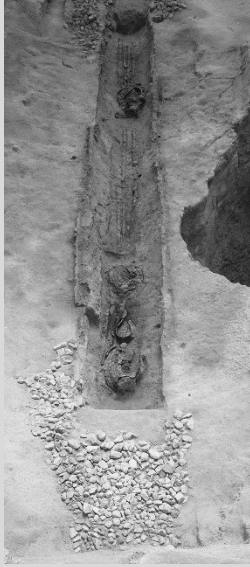
桜塚古墳群 さくらづか-こふん-ぐん

- 明治 7 年（1874 年）以降、大阪府の墳墓取調べで絵図製作（三十六墳）
- 昭和 10 年（1935 年）土地区画整理に伴い京都大学が発掘調査
- 昭和 54 年（1979 年）以降、緊急発掘調査、史跡整備
 - ・古墳中期の典型的な地方豪族が築いた古墳群
 - ・豊富な鉄製武器、武具の副葬が百舌鳥・古市古墳群に匹敵



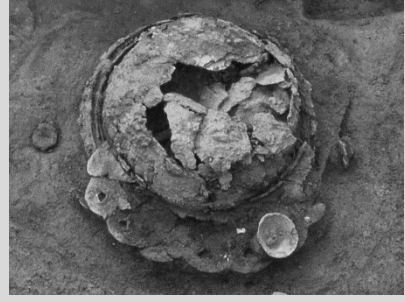
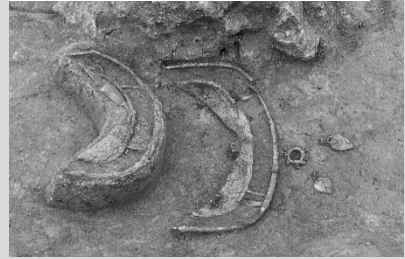
三十六墳所在総図（部分）

大塚古墳の粘土槨と鉄製武器・武具



新修豊中市史考古より

御獅子塚古墳の馬具と鉄製冑



桜井谷窯跡群 さくらいだに-かまあと-ぐん

- 明治 20 年（1887 年）代 ウィリアム・ガウランドによる調査研究
- 昭和 5 年（1930 年）小林行雄・藤澤一夫による上野青池南畔窯跡の調査
- 2-23 号窯跡、2-2 号窯跡の調査で窯詰めの状態が確認される
 - ・日本最大の陶邑窯跡群（泉北丘陵）に次ぐ大規模な千里窯跡群
 - ・千里川流域に須恵器生産に関わる集落が展開（内田・本町・新免遺跡）

2-2 号窯跡



窯詰めの様子

調査の様子



重ねられた須恵器（蓋杯）

ヤマト政権の時代のとよなか

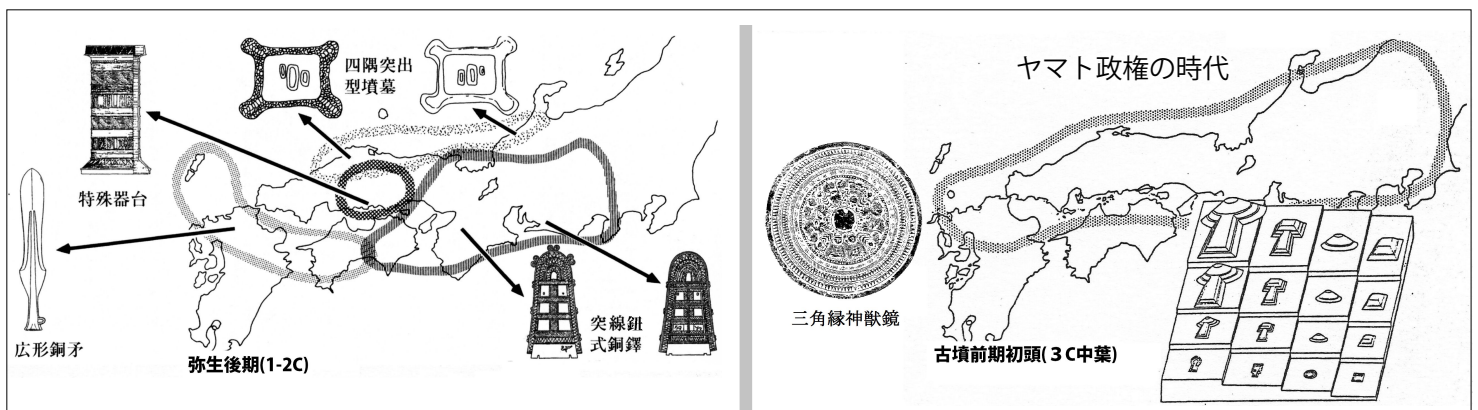
—猪名川周辺の豪族たち—

2023. 03. 05 大阪大学 福永 伸哉

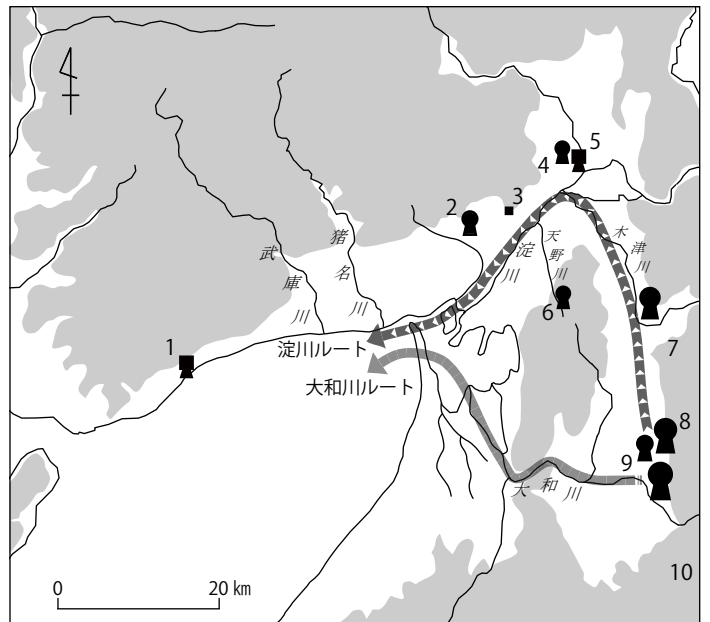
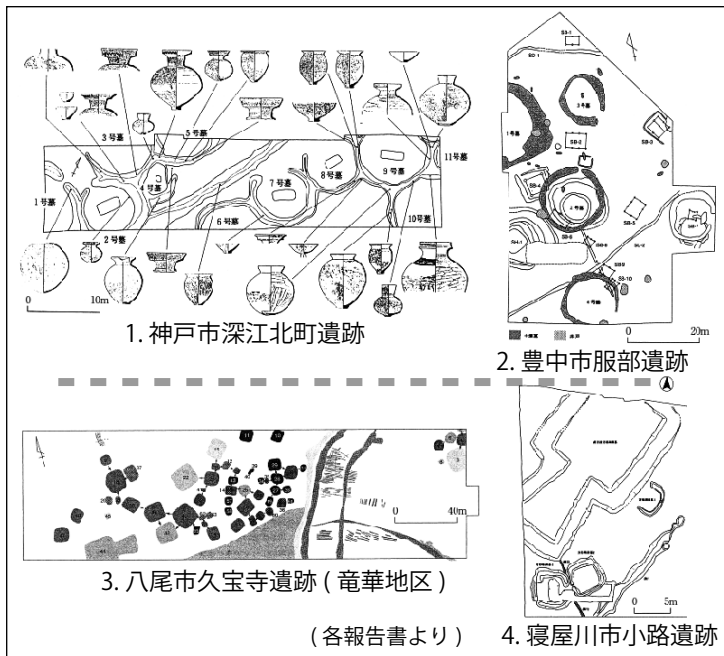
- 1 ヤマト政権の時代とは？
- 2 ヤマト政権成立過程における猪名川流域
- 3 古墳から見る猪名川周辺の豪族の盛衰
 - (1) 古墳時代前期 長尾山丘陵古墳群の勢いと「初期ヤマト政権」
 - (2) 古墳時代中期 桜塚古墳群の台頭と「河内政権」
 - (3) 古墳時代後期 勝福寺古墳の築造と「継体政権」
- 4 桜井谷窯跡群の隆盛と「国家的」窯業生産地への発展
- 5 ヤマト政権の軍事基盤と手工業生産基盤を支えた古代豊中

時代 年代	弥生時代					古墳時代＝ヤマト政権の時代			
	前期	中期 前葉 中葉 後葉	後期	終末期 (邪馬台国時代)	終末期	前期	中期 【桜塚古墳群最盛期】	後期	終末期
土器	第Ⅰ様式	第Ⅱ様式 第Ⅲ様式 第Ⅳ様式	第Ⅴ様式	庄内式	布留0式 布留1式 布留2式 布留3式	高蔵73型式 高蔵216型式 高蔵208型式 高蔵23型式 高蔵47型式	陶器山15型式 高蔵10型式 陶器山85型式 高蔵43型式 高蔵209型式	飛鳥様式	

①弥生・古墳時代の時期区分と年代



②地域統合の進展



1 西求女塚 2 岡本山 3 安満宮山 4 五塚原 5 元稻荷
6 森1号 7 椿井大塚山 8 西殿塚 9 黒塚 10 箸墓

③ 摂津・河内の弥生終末期～古墳初頭の墳丘墓

地域	長尾山丘陵	池田	待兼山丘陵	豊中台地
前期	5. 小戸遺跡 1. 長尾山 41 2. 万籟山 64	8. 池田 茶臼山 62 7. 娯三堂 27	11. 待兼山 1号 12. 麻田御神山	15. 大石塚 76+
中期	3. 八州嶺 78			14. 小石塚 49 16. 豊中大塚 56 17. 御獅子塚 55 18. 狐塚 19. 北天平塚 20. 南天平塚
後期	4. 勝福寺 40	10. 二子塚 45 9. 鉢塚 40		13. 新免 2号 23

有力古墳がつくられない

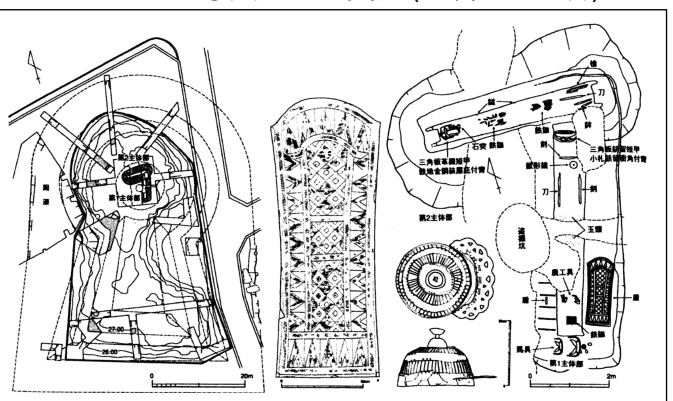
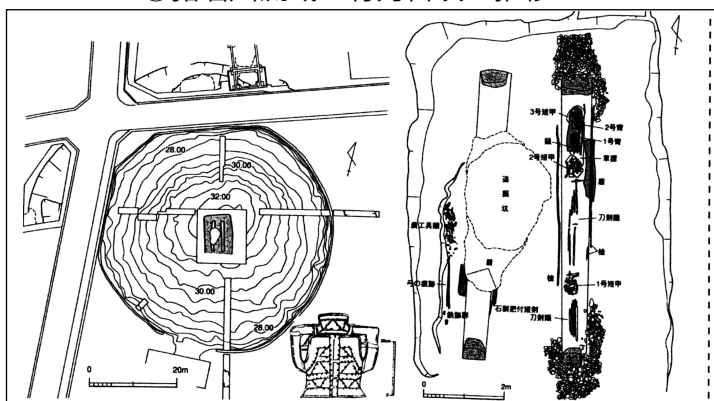
(白抜き古墳は墳丘情報が不明確)

⑤ 猪名川流域の有力古墳の推移

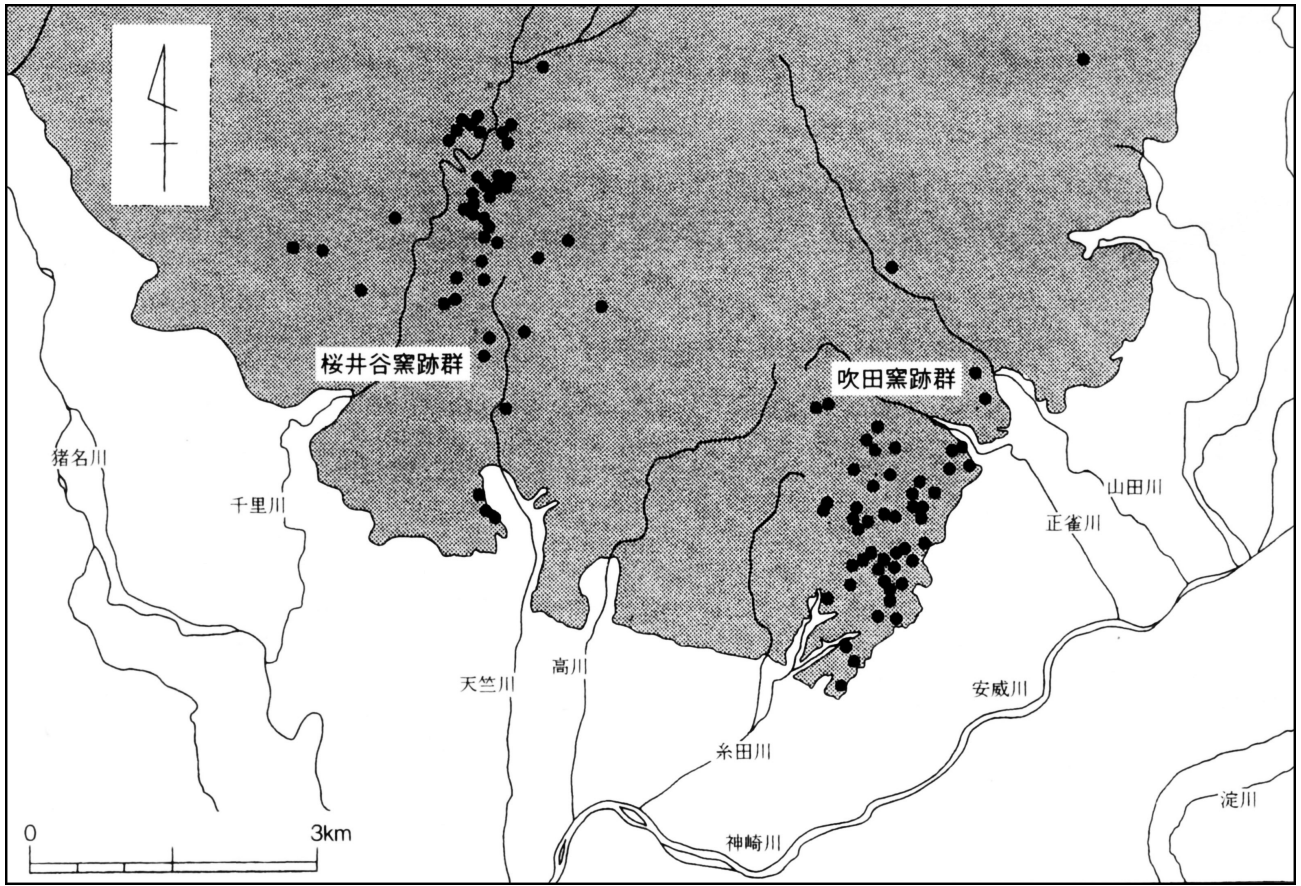
④ 有力初期古墳と畿内南北ルート

時期	年代	墳輪	須恵器	大和			河内		摂津
				三輪大和	柳本	佐紀	古市	百舌鳥	三嶋野
I	三世紀	特殊	I	箸墓	西殿塚	行燈山			
				300	行燈山	渋谷向山			
II	四世紀	II	II	五社神	宝来山	津堂城山			
				400	仲津山	菅田山			
III	五世紀	III	III	石津丘					
				TK 73	大仙				
IV	六世紀	IV	IV	二サンザイ	今城塚				
				TK 216	河内大塚山				
V	七世紀	V	V	飛鳥	見瀬丸山				
				TK 208					
VI	八世紀	VI	VI	岡ミサンザイ					
				TK 23					
VII	九世紀	VII	VII	MT 15					
				TK 47					

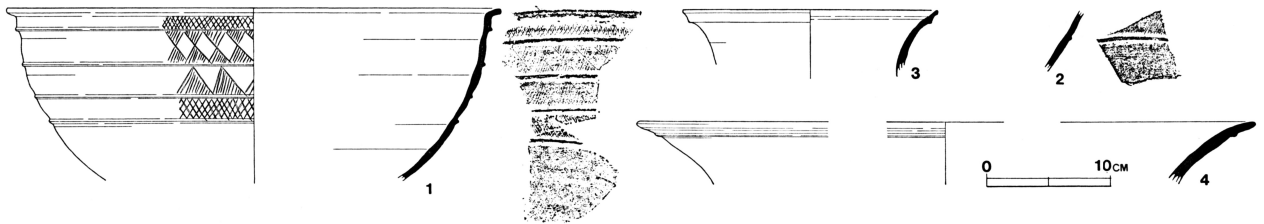
⑥ 大王墓の変遷 (笠井 1995 改)



⑦ 豊中市大塚古墳 (左) と御獅子塚古墳 (右) (各報告書より)



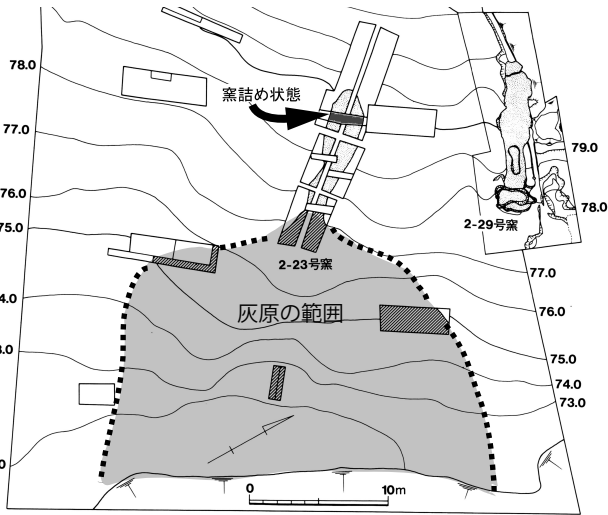
⑧千里窯跡群の窯跡分布 (田村 2010)



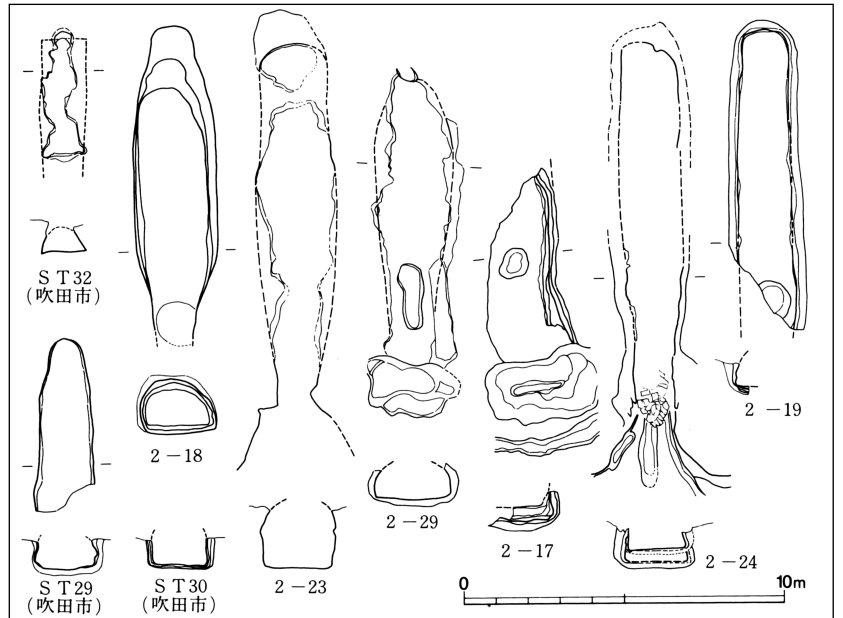
⑨吹田 32 号窯の初期須恵器 5c 初頭 (藤原他 1986)

窯跡名	型式 I		6世紀 II					型式 III			型式 IV			窯跡の立地域		
	TK208	TK23	TK47	MT15	TK10	MT85	TK43	TK209	TK217	TK46	TK48	MT21	TK 7		MT83	
2-2 (下地蔵岡)	■		■													千里丘陵南部の縁辺地域
2-16 (羽鷹池東畔)	■		■													
2-18 (下村町池)		■		■		■	■									
2-23 (永楽荘)				■											千里川西岸の千里丘陵北部地域	
2-29				■												
2-26				■												
2-10 (新池北畔西)				■											千里川東岸の千里丘陵中央部地域	
2-21 (野畑)				■												
2-17 (坊主山)				■												
2-25				■											千里川東岸の千里丘陵北部地域	
2-24				■												
2-19 (水田)				■												
2-19-2				■												
2-30				■											千里川から東へ大きくはざれる地域	
2-31				■												
2-27 (緑丘)				■												
16-1 (青池南畔)	■														千里川から東へ大きくはざれる地域	
16-2 (青池北畔)																
18-2 (島熊山)																

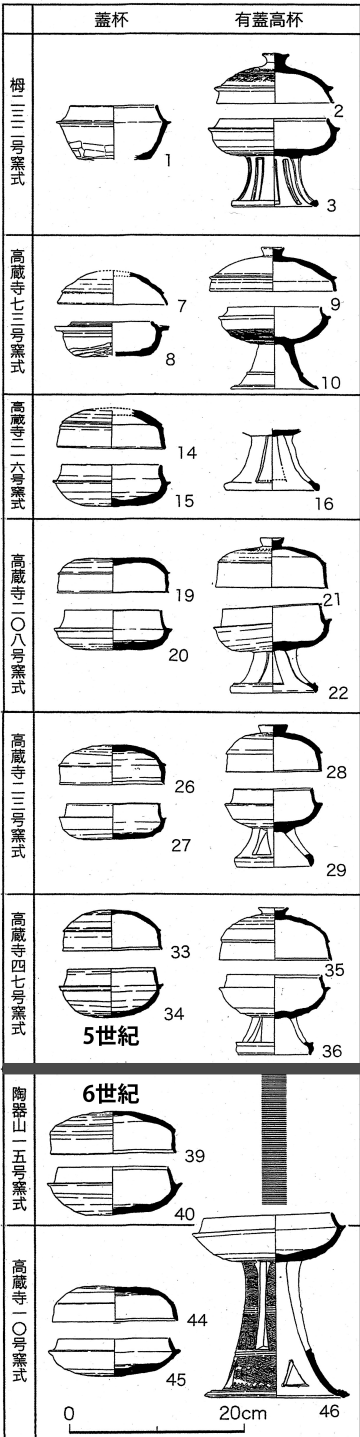
⑩桜井谷窯跡群各窯の操業時期 (豊中市 2005改)



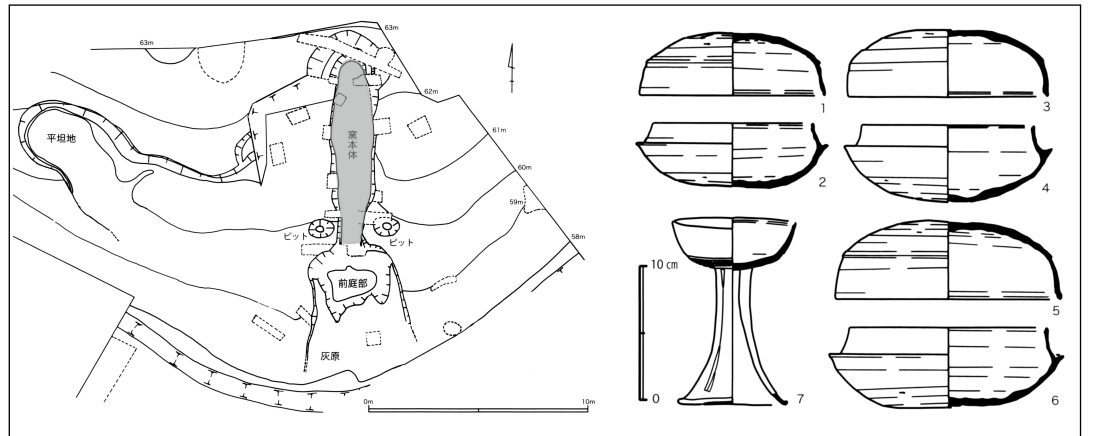
⑪桜井谷2-23号窯の規模(柳本ほか1996改)



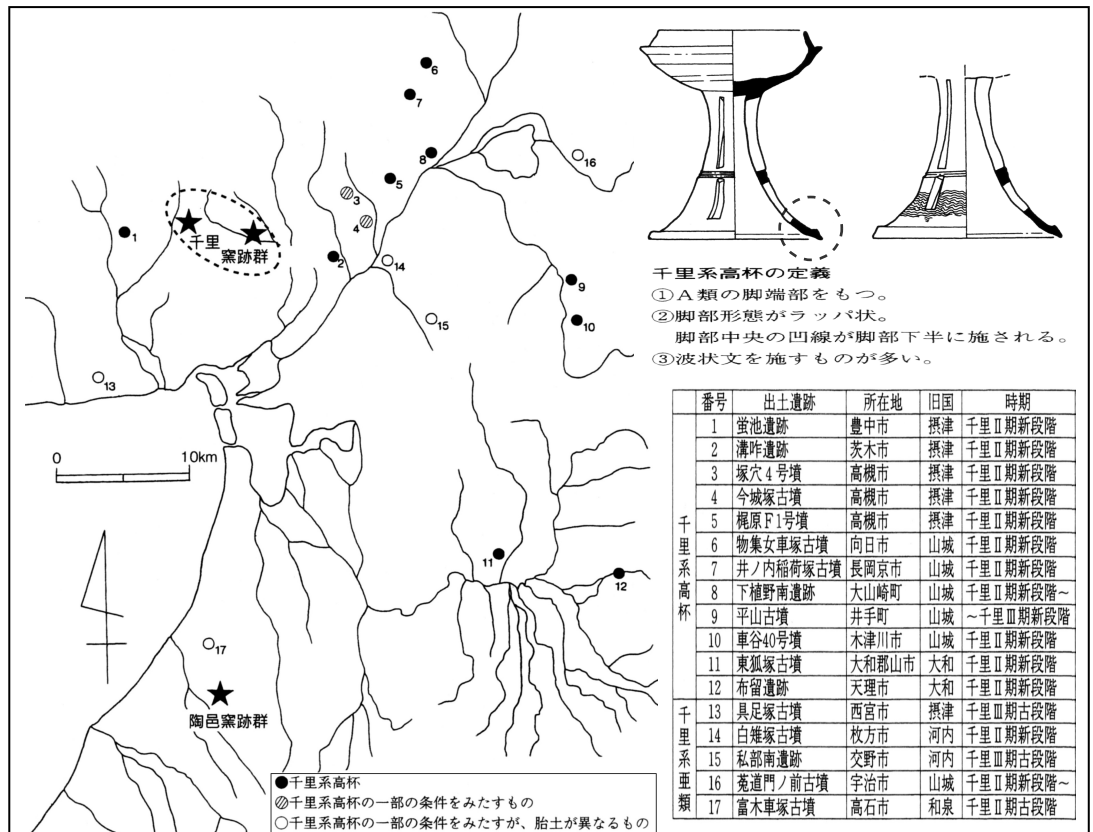
⑫千里窯跡群の窯規模の比較(北條1990)



⑭須恵器の型式変化(山田2011改)



⑬桜井谷2-2号窯と焼成須恵器(陣内2013改)



⑮「千里系高杯」の分布(田村2010改)